



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

「高大接続センター」新設と高大連携・入試改革の取り組み ～高校との連携を強化～

報道各位

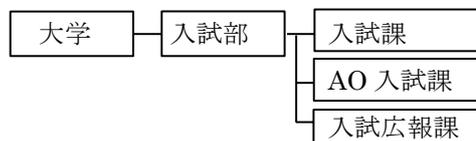
関西学院広報室

関西学院大学は2015年4月から入試部を改組し、「高大接続センター」を新設します。

昨年、文部科学省中央教育審議会「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革について」が答申され、今年1月には「高大接続プラン」が発表されました。スーパーグローバル大学に指定された関西学院大学では、こうした取り組みに対応し、下記のとおり、「高大接続センター」の新設や入試改革を実施し、高等学校との連携を積極的に推進していきます。

1) 高大接続センターの新設（高大接続センターの取り組み概要は入試課までお問い合わせください）

（現在）



（今後）



2) 2016年度入試改革（詳細は、入試課までお問い合わせください）

- ・スーパーグローバルハイスクール（SGH）・スーパーサイエンスハイスクール（SSH）を対象とした
公募推薦入学試験の実施

全国に先駆けて、高校における課題研究などの取り組みを評価する多面的・総合的評価を伴う入学試験を行います。今後、大学入学者学力の三要素である「知識・技能」、「思考力、判断力、表現力」「主体性、多様性、協働性」をふまえた多面的・総合的評価による入学試験などの導入を行い、高大接続・入試改革のための積極的な取り組みを行う予定です。

- ・全学部で英語外部検定試験の活用（センター利用入試）

GTEC CBT、TOEFL IBT、IELTS、TOEIC/TOEIC SW、ケンブリッジ英検、英検、TEAPのCEFRのB2レベルを出願資格とし各学部が指定するセンター試験の英語以外の科目の得点をもって合否判定を行います。

※本件に関するお問い合わせは入試課（0798・54・6135）までお願いいたします。